3年「医療人類学」(選択)

近代医学によって診断される「病気」は、全ての社会で「病気」とみなされる わけではない。逆に、近代医学では「健康」だと診断される人が、社会によっ ては「病気」だと考えられていることもある。医療人類学は、このような現象 を理解するための学問体系である。本講義では、医療人類学の論文・単行本を 教材に、教員とのディスカッション形式で授業をすすめる。単位取得の条件は 以下の通り:(1)遅刻・無断欠席をしないこと、(2)毎回の講義の予習とし て教材の精読とレポート作成、(3) 最終試験で合格点をとること。なお、講義 の後半では、医療人類学のフィールドワークをおこなう。履修希望者は、4月 22 日までにメールで登録すること。

日時:金曜日 5限(16:20-17:50)

場所:3 号館別棟 W604

責任教員:渡辺知保(人類生態学)

担当教員:梅崎昌裕(人類生態学) 協力教員:田所聖志(国際保健学専攻)

連絡先: umezaki@humeco.m.u-tokyo.ac.jp

```
平成22年 4月9日 休講
```

休講 4月16日

4月23日 ガイダンス·医療人類学とは何か

4月30日文化による「病」のとらえ方5月7日プラセボ効果:病は気から? 文化による「病」のとらえ方

5月14日 狂気は異常か

5月21日 非西洋社会の身体観

5月28日 呪術・民間療法

6月4日血の汚れ:ニューギニア高地の健康観6月11日人食い (カニバリズム)

6月18日 妊娠・出産

6月25日 国際保健と医療人類学

7月2日 フィールドワーク(I)

7月9日 フィールドワーク(II)

7月16日 フィールドワーク(III)